



柳川合同新聞

グループ版 2026.4.22

柳川合同新聞

2026.4.22

2026年4月22日発行
発行：株式会社 柳川合同
<https://ygu.co.jp>

第203号



なにわ通信 坂井 潤

皆さまお疲れ様です。なにわ営業所の坂井です。
4月に入り、本社では新卒の入社式も行われたかと思
います。
なにわ営業所にも2名のドライバーが入社されました。



名前：段野 祐二
(だんの ゆうじ)
入社日：1/16
ひとこと：安全安心をモッ
トに頑張ります。



名前：山口 秀樹
(やまぐち ひでき)
入社日：3/1
ひとこと：お客様に愛さ
れるドライバーになっ
ていきます。

関東通信 前田 晃佑

湘南営業所の前田です。4月になり、かなり暖かい季節
になりました。この間の休日は20度くらいの気温に
なっていたようです。平塚でも桜が満開になっています。
営業所から少し進んだところにある渋田川沿いは桜が植
えられていて菜の花と遠くには富士山が見えてとてもき
れいです。
今年はでき
ませんでした
たが花見な
どもいつか
してみたい
なと思いま
した。



WV通信 藤瀬 和則

皆さまお疲れさまです。
やっと風邪と花粉症も治り平穏無事に過ごしております。
ウェアハウスピレッジでは3名の方が別の営業所に異動
され、佐賀営業所から6名の方を迎え入れ、毎日楽しく
勤務をさせていただいております。
一番最初は空だった倉庫も、おかげさまでたくさんの荷物
をお預かりし、他所の倉庫にいるような感じがします。
新生ウェアハウスピレッジ、一致団結！
お互いに協力しながら余生を過ごしていきたいと思いま
す。

県央通信 佐藤 孝高

休日は「春眠暁を覚えず」をそこそこ真面目に実践して
いる佐藤です。こんにちは。
この時期はどうしても朝がゆっくりになりがちで、「もう
少しだけ…」が積み重なる季節ですね。
さて、県央営業所の桜と芝桜ですが、今年もいい感じに
咲いています。
開花は3月28日でした。以前は5輪ほどで様子見だっ
た桜も、ここ数年でしっかり存在感を出してくるようにな
り、毎年ちょっとした楽しみになっています。
ただ今年は風の強い日や雨も多く、満開の見頃は少し短
くなるかもしれません。
「気づいたら散っていた
…」とならないうちに、
春の景色を楽しもうと思
います。
桜が落ち着く頃には気温
もぐっと上がってきます。
春の眠気と気温の変化に
やられないよう、無理せ
ず体調管理していきま
しょう。



2026年度指針 衆知を集める



2025年度を振り返ると大きな出来事が多かった1年だったように感じる。春日部センターの稼働に始まり、二度とあってはならない死亡事故の発生、樋口ボディのグループ化などと、良い事、悪い事、新しい事などがありました。総じていえば、これからの成長のために分岐点に差し掛かってきた1年ではなかったかと思われる。昨今の物流業界を取り巻く環境をみると、厳しい状況というより難しい時代になったとの表現が適する。大きなキーワードは人口減、AIの発展、インフレの進行が挙げられる。マクロ的な国内の物流需要は人口減と比例して減少すると考えられる。特にいわゆる幹線輸送と言われる仕事は、AIの発展に伴い無駄を省かれるとともに自動運転等が導入され人口減以上の減少が考えられる。ということは、これからの柳川合同グループの物流事業が繁栄していくには、現状よりラストワンマイルに近い業務を主軸にしていくことが必要であると考えられる。その中でのインフレへの移行である。私の大局観としては、日本国が財政健全化、自主自立していくためには、日本国として外国への購買力を高める必要がある。日本国のために「良きインフレ」は必要だと強く思う。

そのような状況の中で、柳川合同グループは、どのように進んでいくか。
「ちゃんと運んでいるか」最近の事故報告等をみると、柳川合同グループはお客様の商品を適格に運んでいるか、疑問に感じる。現場力が下がっているように感じる時がある。私たちは、お客様の商品だけでなく、心運であげているように、お客様の心、想いを運んでいる。そのような気持ちで仕事をやれば起きないようなミス・事故が起きている。プロフェッショナルの自覚を持っていれば当然起こさないような失敗も起こしている。技術的なことはもちろんであるが、いろんな原因があると思う。「ちゃんと出荷しているか」「ちゃんと保管しているか」も含めて、今一度深く心に刻んで行動し直していきたい。
お客様に「柳川合同に頼んで良かった」と喜んでもらっているか。2024年の法改正などに合わせるために自己都合を過度に優先していないか、よく考えていきたい。常に社内社外問わずに相手の事を考える行動をとっていききたい。お客様に接することと会社の仲間と接することには、根本には利他の心がなければ上手くいかない。お客様が、「少し高いけど柳川合同に頼んで良かった。ありがとう」と心から喜んでもらえる仕事をしていきたい。
この二つのことを徹底してやっていかなければならない。そのことを前提にして、2026年度は、『衆知を集める』を今年の言葉に掲げます。組織全体の知恵と経験を結集することは勿論ながら、社外からも過去の歴史からも良い知恵を結集して新たな価値創造と課題解決に挑む一年とします。過去の歴史からみても、偉人の経営、賢人の経営よりも衆知による経営が絶対的に勝るものと確信しています。優良な「衆知」のアイデア・意見が飛び交い、組織がボトムアップし、その組織のリーダーが総合的に判断し決断をしていく。そんな一枚岩の組織がいくつもできて、切磋琢磨していく。全組織が全体最適な行動をとり、全体が一枚岩となって「豊かな会社」の創造に向けて突き進んでいく。そんな組織を創っていききたい。
良き意見を考え出すため、良き決断をしていくためには素直な心が大切です。「雨が降れば傘をさす」「価格が安ければ交渉して高くしてもらおう。」「困っている人がいれば助ける」、素直な心を持って考え行動をすることです。「現状よりも、もっと良い状況へ」と素直な心を持って考えて創意工夫に満ちた意見を出していくこと。素直な心で聞くことも大切です。皆の意見を素直に聞いて素直に考えて素直に行動する。そんな良い循環でなければならない。素直な心が、清く正しく強く聡明な考えを生むはず。素直な心が、社員全員を豊かに幸せに、柳川合同を取り巻く社会全体を豊かに幸せにしていく。そのようなことができるように少しでもいいので進む1年にしたい。

では、具体的にはどのようなことに重きをおくか、安全、事業戦略、組織文化の3点をあげます。
安全対策においては、全管理職が、現場の同志の声を最優先して聞き、同志一人ひとりの知見を『衆知』として集め、力強いリーダーシップを発揮し実効性のある安全体制を構築します。ヒヤリハット事例の共有や改善提案を積極的に募り、全員参加型の安全文化を醸成します。完璧な安全の実現のために、有効な実践活動を積み重ねていきます。完璧な安全の実現のために、あらゆる妥協を取り除き行動していきます。決して起こしてはならない事故を絶対に起こさない安全安心な職場の形成を実現します。
戦略面においては、今後の事業戦略を策定するにあたり、経営企画室を通ずるなどして社員の専門知識やアイデアを『衆知』として集めます。部署横断的なプロジェクトチームを組成し、意見交換を通じて、革新的な事業展開や業務改善に繋がる戦略を立案します。市場の変化に対して迅速な対応が必要です。多様な部門や役職の従業員から市場動向や顧客ニーズに関する情報を『衆知』として集めます。そして新たなビジネスチャンスを見出し、競争力のあるサービスを提供していきます。同時並行して、単なる規模拡大ではなく社会的な意義があるM&Aを進めます。売上拡大が主目的ではなく、良いものは持っているが小規模なことで虚けられてしまった会社を復活させるようなM&A、良いものを持っているけど後継者がいなくて困っている会社のM&Aなどを積極的に行います。柳川合同グループにとってもシナジー効果を出していきます。
勿論ながら物流事業は緩やかであるが拡大していきます。それらを組み合わせることで楽市楽座へ一歩一歩進んでいきます。誰もが笑顔で居れる街づくりを進めていきます。組織文化においては、『衆知を集める』文化を根付かせていきます。オープンなコミュニケーションを奨励し、異なる意見や視点を尊重する風土を醸成します。定期的な意見交換会やワークショップを開催し、従業員が自由に発言できる場を提供します。ボトムアップ&トップダウン（リーダーダウン）で進む組織を創り上げていきます。
柳川合同グループで働く人全員が、同じ方向を向き一枚岩となり一歩ずつ歩んでいこう。物流業界においての最強最優の会社を目指して進んでいきましょう。『衆知を集める』という言葉のもと、全社員が主体的に関わり、それぞれの知識と経験を共有することで、柳川合同グループはさらなる成長と発展を遂げると確信しています。共に知恵を出し合い、未来を切り拓いていきましょう
最後になりますが、今年度も「情理」「合理」を併せもちながら、大志をもつてのぞみます。お客様が柳川合同を選んでくれたことに感謝の意をもつてのぞみます。今年度も、「豊かな会社」にむかって、一歩ずつ進んでいきたいと思います。

★ 第9回テッコントラックデザイン大会 結果発表 ★

大賞



川上 心愛さん

タイトル
「交通安全に気を付けて
無事に帰ってくる」



富永 彩月さん

タイトル
「安全にー」

入選



篠崎 夏希さん

篠崎 あおいさん



富永 真央さん



富永 隼太郎さん

富永 和花さん



田中 湮さん

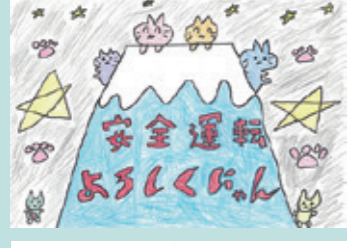


田中 湮さん

田中 稟子さん



田中 稟子さん



田口 千惺さん

武吉 憲斗さん



武吉 憲心さん



畑 陽翔さん

第9回目となるテッコントラックデザイン大会を開催しました。計15点もの絵を応募いただき、本当にありがとうございました！社内で投票を行い、大賞作品を決定いたしました。大賞作品は、トラックの側面に大きく掲載されます。トラックを納車しましたら、新聞で紹介させていただきますのでお楽しみに(*^-^*)
第10回も開催予定ですので、たくさんの応募お待ちしております♪

～2026年度 入社式を行いました～

2026年度は、総合職で1名の方が入社されました！さっそく、新入社員を紹介していきます！



大柱 海斗さん

出身地：大阪府
趣味：旅行・スノーボード
好きな言葉：勇猛果敢
ひとこと：右も左もわからない関西人ですが、精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



大柱さん、柳川合同グループにご入社いただきありがとうございます。新卒の新入社員を迎えるのは数年ぶりのため、私たち先輩社員も少し緊張しておりましたが、無事に入社式を行うことができ、大変嬉しく思います！初めは分からないことも多く、期待や不安など様々な思いがあるかと思いますが、頼りになる先輩方がたくさんいますので、困ったことがあれば遠慮せずに周りの先輩方に相談してください。大柱さんが明るく前向きに社会人としてのスタートを切れるよう、できる限りのサポートをしていきます。先輩社員は、社会人として、ひとりの人として、良い姿を見せられるよう、今まで以上に頑張ってください！

おかげさまで72周年を迎えます

4/28に柳川合同は創立72周年を迎えます。今の柳川合同は、先輩方の築いてこられた歴史と、現在私たちが積み重ねている日々によるものです。この節目を迎えられたことに感謝し、決意新たにしていきます。日頃より、弊社をご最良、ご支援していただいている皆様、誠にありがとうございます。今後とも柳川合同をよろしくお願い申し上げます。



72周年の記念品は、キーホルダーです。トラックのカギやバッグ等に付けるのがオススメです。ぜひ付けてくださいね★

担当者変更のお知らせ

今月号より、柳川合同新聞の編集を総務部の田中が担当することになりました！皆さんに楽しんでいただけるような新聞づくりができるよう頑張っていきますので、よろしくお願い致します！



★ INFORMATION ★ 4月号から毎月22日の発行に変更になります！

運輸安全マネジメント
4月 徹底事項

車輛美化の徹底！

<お知らせ>

“4月 徹底事項” “5月 徹底事項”

車両美化の徹底
ながら運転の撲滅

SNS 更新中☆